

新西工場の 本格稼働に向けて



焼却熱を利用した新しいプール施設も建設予定です

10月から正式稼働する新西工場で、操業の安全を祈願する「火入式」が6月25日に開催されました。

式の後には関係者や地元のかたを招いて、同工場の内覧会も行われました。最新の焼却設備を持つ同工場には長崎港の風景を望む展望フロアもあり、地域に開かれた施設となります。

7月からごみの分別方法が変わりました。市民のみなさんには、もう一度、ご確認をお願いいたします。

■問い合わせ 環境整備課(☎829-1257)

安心・安全なまちは 地域の手で



土井首小学校区でも大勢のかたが参加しました

青少年が巻き込まれる事件を未然に防ぎ、安心で安全なまちづくりを進めようと、PTAや自治会、子ども会、学校関係者など地域住民の方々が一体となって活動いただいている「子どもを守るネットワーク」。強調月間の7月を中心に、各小学校区でパトロールを実施しました。

参加者は通学路の安全などを確認しながら行進しました。

■問い合わせ こどもみらい課(☎825-1949)

子どもたちに 高齢者をいたわる心を



「市民のみなさんへの感謝を形に」と寄贈いただきました

市中央卸売市場で青果物などを扱う(有)松本青果様から、高齢者体験装具と車いすの寄贈を受け、7月4日に受納式を行いました。

高齢者体験装具は「シニア体験セット」と呼ばれ、重りなどを装着して体の動きを制限することにより、高齢者の体と心を疑似体験するものです。

高齢者の身になって考えることを学ぶため、今後、市内小中学校などでの福祉体験学習に活かされます。

■問い合わせ 福祉総務課(☎829-1161)

人の元気で「まち」が輝く



市民全員がまちづくりのプレーヤーとなる活動を後押しします

長崎市版のまちづくりのルールとなる「長崎市よかまちづくり基本条例」の制定を記念して、7月9日、シンポジウムを開催。大谷由里子氏を招いて、「まちづくり人づくり」と題した講演では、まちづくりの主役となる「市民」が元気で自信をもって動き出すことの大切さを語ると、笑いあふれる講演に会場は元気で明るさに包まれました。

条例については、田上市長のホットトーク(14ページ)もあわせてご覧ください。

■問い合わせ 都市経営室(☎829-1111)